

検査用語の略語解説

略語	和名	項目解説
肝臓・心臓関連		
AST (GOT)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ (グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ)	肝細胞、心筋、骨格筋、赤血球などが壊れると高くなる。
ALT (GPT)	アラニンアミノトランスフェラーゼ (グルタミン酸ピルビン酸トランスアミナーゼ)	肝細胞内に多く存在し、ASTよりも肝臓に特異的で肝炎の病態検査でもある。
LDH	乳酸脱水素酵素	ほとんどの臓器・細胞に存在しこれらの臓器の組織破壊が起こると高くなる。
ChE	コリンエステラーゼ	肝臓で作られる酵素で、肝臓の合成力が弱くなると低くなる。
ALP	アルカリホスファターゼ	肝臓や総胆管、骨に多く存在する酵素でこれらの組織破壊などで高くなる。
γ-GTP	γ-グルタミルトランスペプチダーゼ	肝臓、胆道に多く存在する酵素で、アルコールとの関係がある。
T-BiL	総ビリルビン	ヘモグロビンで作られ肝臓で処理されるため、赤血球や肝臓の疾患で高くなる。
D-BiL	直接ビリルビン	肝臓に運ぶ途中に胆道が詰まった時高くなる。
TP	総蛋白	肝臓で合成され肝障害で低くなる。アルブミン+グロブリン=総蛋白
ALB	アルブミン	肝臓で合成される。低栄養状態や肝臓の疾患、蛋白露出で低くなる。
NH3	アンモニア	劇症肝炎、肝硬変、肝性昏睡、先天性アミノ酸代謝異常症で高値になる
CPK	クレアチンホスホキナーゼ	骨格筋、心筋、脳などに存在し心筋疾患及び筋肉の疾患で上昇する。
AMY	アミラーゼ	膵臓と唾液腺から分泌される消化酵素、膵臓、唾液腺の炎症で高くなる。
P-AMY	膵型アミラーゼ	膵臓から分泌される酵素 膵臓の状態を把握する。
LIP	リパーゼ	膵臓の状態を把握(膵炎で100%上昇する)。
糖尿病関連		
GLU	グルコース(血糖)	血中ブドウ糖(血糖)、食事の影響で変動が激しい。
Hb-A1c	ヘモグロビンエーワンシー	糖尿病の指標の1つ

略語	和名	項目解説
----	----	------

貧血関連

Fe	鉄	体内の血清鉄量。鉄欠乏性貧血で低下 再生不良性貧血、鉄芽球性貧血で上昇
TIBC	総鉄結合能	総鉄結合能（総鉄結合能 = 鉄 + 不飽和鉄結合能）
UIBC	不飽和鉄結合能	鉄非結合状態のトランスフェリン

脂質関連

TG	トリグリセライド（中性脂肪）	脂肪成分で皮下脂肪、肝臓、血液中に蓄積（動脈硬化の危険因子）
T-Cho	総コレステロール	肝臓で合成され生命維持に重要（過剰摂取は動脈硬化の危険因子）
HDL-C	高比重リポ蛋白コレステロール	動脈内壁より余分なコレステロールを回収して肝臓に戻す。 （低値は動脈硬化の危険）
LDL-C	低比重リポ蛋白コレステロール	肝臓に蓄えたコレステロールを運ぶ。 （血管内に多く蓄積すると動脈硬化の危険因子）

心マーカー

CK-MB	クレアチンホスホキナーゼMBアイソザイム	心筋梗塞の時高値になる。
H-FABP	心臓由来脂肪酸結合蛋白	心筋梗塞の時一番早く高値になるが心筋梗塞以外でも高値を示す事がある。

炎症関連

CRP	C反応性蛋白	炎症性の疾患や組織が壊れた場合血中に増加する。
SAA	アミロイドA蛋白	炎症性の疾患や組織が壊れた場合血中に増加する。

略語	和名	項目解説
----	----	------

腎臓関連

BUN	尿素窒素	腎機能検査、高蛋白状態でも高くなる。
CRE	クレアチニン	腎機能検査、筋肉量と比例する。
UA	尿酸	腎臓から排泄される(プリン体成分が多く含まれた食物の過剰摂取で上昇)
Na	ナトリウム	水分を調整する働きがある。
K	カリウム	神経、筋肉や心臓収縮機能に重要な影響を与える。
Cl	クロール	Naと同様の動きをする。
Ca	カルシウム	ホルモン作用の異常 腸管、骨、腎などの標的臓器異常により 血中異常値になる。
IP	無機リン	ビタミンD欠乏症で減少、横紋筋融解 甲状腺機能亢進で上昇
Mg	マグネシウム	体液喪失時や利尿剤長期投与時に定期的の濃度測定必要
U-ALB	尿中アルブミン	糸球体障害の指標

甲状腺関連

TSH	甲状腺刺激ホルモン	視床下部-下垂体-甲状腺系の異常を診断(甲状腺機能亢進で低くなる)。
FT3	遊離トリヨードサイロニン	甲状腺機能の重要な検査(甲状腺機能亢進で高くなる)
FT4	遊離サイロキシン	甲状腺機能の重要な検査(甲状腺機能亢進で高くなる)

略語	和名	項目解説
----	----	------

免疫・腫瘍

RF	リウマチ因子	関節リウマチの検査
ASO	抗streptolysin O	化膿菌のA群β溶連菌に感染すると増加する。
CEA	癌胎児性抗原	大腸癌・胃癌・膵癌など消化器系癌のスクリーニング
AFP	α-フェトプロテイン	肝細胞癌で高い陽性率を示す。
CA19-9	糖鎖抗原19-9	消化器系の線維組織に高率に存在、膵癌の治療効果の判定に用いる。
CA125	糖鎖抗原125	子宮内膜細胞に由来、上皮性卵巣癌で著しく増加。卵巣癌のマーカ。
CA15-3	糖鎖抗原15-3	乳癌の腫瘍マーカー
PSA	前立腺特異抗原	前立腺上皮細胞で特異的に増加、急性前立腺炎でも高値になる。
PIVKA II	ビタミンK欠乏性蛋白II	肝細胞癌で高い特異性示す。

炎症・貧血関連

WBC	白血球	体内に異物や細菌が侵入して炎症を起こすと増加する。
RBC	赤血球	血色素と酸素と結びついて全身に酸素を運び二酸化炭素を運び出す。
Hb	ヘモグロビン(血色素)	酸素と二酸化炭素の運搬する。貧血や多血症の指標
Ht	ヘマトクリット(赤血球容積)	全血液中の赤血球が占める割合(%)。貧血や多血症の指標
PLT	血小板	血管破損時、出血を止めるため増加する。
MCV	平均赤血球容積	赤血球の大小の判別
MCH	平均赤血球ヘモグロビン量	赤血球内のHb量の判別
MCHC	平均赤血球ヘモグロビン濃度	赤血球の容積に対するHbの重さが分かる。